

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：財務課
 担当名：授業料・奨学金担当
 内線：6652

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
N16	公立高等学校就学支援金事業			一般会計	教育費	高等学校費	教育振興費	公立学校父母負担軽減事業	
事業期間	平成26年度～	根拠法令	高等学校等就学支援金の支給に関する法律			針路	05 未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	4
						分野施策	0504 質の高い学校教育の推進	SDGsターゲット	4-1
1 事業の概要	<p>県内公立高等学校に通う、所得が一定額未満の世帯の生徒に対して、高等学校等就学支援金を支給する。 また、県内公立高等学校に通う、世帯の所得が一定額以上のため、高等学校等就学支援金を受給していない生徒を対象に、高校生等臨時支援金を支給する。</p> <p>ア 公立高等学校就学支援金 △ 189,983千円 イ 高校生等臨時支援金 167,876千円</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容 ア 公立高等学校就学支援金 9,572,617千円 → 9,382,634千円 県内公立高等学校に在籍する生徒へ就学支援金を支給する。 イ 高校生等臨時支援金 2,556,022千円 → 2,723,898千円 県内公立高等学校に在籍する生徒へ高校生等臨時支援金を支給する。</p> <p>(2) 事業計画 ア 公立高等学校就学支援金 就学支援金の受給資格を有する生徒へ、就学支援金を支給する。 イ 高校生等臨時支援金 高校生等臨時支援金の受給資格を有する生徒へ、高校生等臨時支援金を支給する。</p> <p>(3) 事業効果 県内公立高等学校に在籍する生徒に対し、就学支援金又は高校生等臨時支援金を支給し、世帯の所得に関係なく授業料を実質無償化することにより、高等学校における教育に係る経済的負担の軽減を図り、教育の機会均等に寄与する。</p> <p>(4) 対象者 県内公立高等学校の1学年、2学年、3学年、定時制・通信制課程の4学年及び専攻科の1学年、2学年</p> <p>(5) 補正予算の概要 ア 公立高等学校就学支援金 △ 189,983千円 就学支援金の受給者数が見込みを下回ったことによる減額 イ 高校生等臨時支援金 167,876千円 高校生等臨時支援金の受給者数が見込みを上回ったことによる増額</p>					
2 事業主体及び負担区分	<p>【文部科学省】 ア 高等学校等就学支援金交付金 (国10/10・県0) イ 高等学校等修学支援事業費補助金 (国10/10・県0)</p>								
3 地方財政措置の状況	なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×2.4人=22,800千円								
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の予算額
決定額	△22,107	国庫支出金	△22,107					0	12,115,516
現計額	12,137,623		12,133,994					3,629	

事業内訳書

事業名	公立高等学校就学支援金事業		
単位事業名	公立高等学校就学支援金	予算額	△ 189,983千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 高等学校費負担金	△189,983	—	【文部科学省】 高等学校等就学支援金交付金 負担率 10/10
合計	△189,983	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△189,983	—	就学支援金の受給者数が見込みを下回ったことによる減
合計	△189,983	—	

単位事業名	高校生等臨時支援金	予算額	167,876千円
-------	-----------	-----	-----------

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 高等学校費補助金	167,876	—	【文部科学省】 高等学校等修学支援事業費補助金 補助率 10/10

単位事業名	高校生等臨時支援金	予算額	167,876千円
-------	-----------	-----	-----------

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	167,876	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△2,000	—	委託先の職員の勤務日数の減少等による減
負担金、補助及び交付金	169,876	—	高校生等臨時支援金の受給者数が見込みを上回ったことによる増
合計	167,876	—	